

# 沖縄から 頑張ろう！被災者のみなさん。 自治労浦添市職員労働組合 お見舞い・激励



JR 総連は4月27日、沖縄の自治労浦添市職労・川畑邦子執行委員長の訪問を受けました。川畑委員長からは、このたびの東日本大震災で被災し、あるいは支援活動をおこなうJR 総連組合員にお見舞いと激励の言葉が述べられ、カンパをいただきました。

被災地での自治労組合員は、役場の建屋や機能を失い、さらに自ら被災者でありながら被災した市民のために不眠不休で奮闘されています。そうした状況でも産別の枠を越え、JR 総連に想いを寄せていただいている浦添市職労の皆さんに、本当に頭が下がります。ありがとうございます。

JR 総連は、こうした支援を励みに、さらに復興に力を注ぎます。

㈱香科舎の代表取締役・辛淑玉さんが、東日本大震災に派遣される(または、支援に行く)公務労働者のために、自治労と一緒に『惨事ストレスとメンタルケア』のマニュアルを作成したと、JR 総連にお知らせをいただきました。今後も『被災から1,000時間を超えた支援』(仮)マニュアルもUPする予定で、「大変な時代になりましたが、こんなときだからこそ手をとりあいたいと思っています」と言葉を寄せていただきました。香科舎ウェブサイト、もしくは下記のURLからダウンロードできます。

[http://www.shinsugok.com/research/images/stress\\_and\\_care.pdf](http://www.shinsugok.com/research/images/stress_and_care.pdf)

